



平成 19 年 8 月 2 日

各 位

会社名 永大産業株式会社
代表者名 代表取締役執行役員社長
吉川 康長
(コード番号：7822 東証二部)
問合せ先 取締役常務執行役員
経営企画部長 金丸 収蔵
(TEL. 06-6684-3062)

中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 5 月 14 日の決算発表時に公表しました平成 20 年 3 月期の中間業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期 連結中間業績予想数値の修正 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	40,100	420	475	395
今回修正予想 (B)	40,100	180	270	150
増減額 (B-A)	—	△240	△205	△245
増減率 (%)	—	△57.1	△43.2	△62.0
前中間期実績	39,261	285	359	253

2. 平成 20 年 3 月期 個別中間業績予想数値の修正 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	37,920	510	555	500
今回修正予想 (B)	37,920	370	440	340
増減額 (B-A)	—	△140	△115	△160
増減率 (%)	—	△27.5	△20.7	△32.0
前中間期実績	37,118	315	338	270

[業績予想の修正の理由]

当第1四半期の業績は原材料価格の高騰によるコストアップと販売競争の激化により、売上高では計画をほぼ達成できたものの、利益面では予想を下回る厳しい結果となりました。今後の見通しにつきましても、新設住宅着工戸数減少の大幅な回復は見込めず、販売競争は一層激しさを増すものと思われま

す。こうした状況の中で当社グループでは、販売価格の引き上げとコストダウンに努めて収益体制の建て直しをはかるとともに、営業拠点の整備と強化による販売体制の拡充等により、売上高の確保をはかってまいります。

当社グループの中間期の連結及び個別の業績予想につきましては、当第1四半期の業績及び海外子会社の収益見通しを勘案し、平成19年5月14日に公表した中間期の業績予想の達成は難しいと判断したため、業績予想を下方修正いたします。

なお、通期の連結及び個別の業績予想につきましては、現時点では平成19年5月14日に公表した業績予想を変更しておりません。下期の事業環境や収益見通し等を見極め、業績予想に修正の必要があれば速やかに修正の通期業績予想を開示いたします。

以 上